

## 令和元年度 事業報告書

### 『けやきの郷』拠点区分

#### サービス区分

#### 就労支援 B 型事業所『けやきの郷』

### 仁多福社会法人理念

(献身・貢献 規律・秩序 努力・向上 縁・感謝)

#### 『けやきの郷』基本方針

- ①ノーマライゼーション理念に基づく社会参加
- ②意欲と生きがいにつながる就労支援（エンパワメント）
- ③意思尊重とその反映（アドボカシー）
- ④専門的技術・知識による支援

#### 運営理念

- ①専門的技術・知識による支援とノーマライゼーションに基づく社会参加
- ②意欲と生きがいにつながる作業参加
- ③意思尊重とその反映（アドボカシー）による地域生活支援
- ④各機関との連携による支援

○施設利用者状況（定員 20 名）

令和元年度新規利用者 2 名

令和 2 年 3 月 31 日 現在登録数 29 名 男 21 名 女 8 名

○開所・利用状況

令和元年度 年間開所日数 236 日 1 カ月平均利用者人数 18.8 人

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
人数	256	353	402	398	320	379	423
開所	20	19	20	22	17	19	21
一日平均	12.8	18.6	20.1	18.1	18.8	19.9	20.1

月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年間
人数	417	372	347	337	439	4443
開所	20	20	19	18	21	236
一日平均	20.8	18.6	18.2	18.7	20.9	18.8

障害種別状況（令和 2 年 3 月 31 日現在）

身体 1 名 知的 13 名 精神 14 名 発達 1 名

年金受給者 有 28 名 無 1 名

○年齢構成（20 歳～79 歳）

歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49
男	1 名	2 名	2 名	1 名	1 名	3 名
女	1 名	0 名	0 名	1 名	0 名	0 名

歳	50～54	55～59	60～64	65～69	70～	平均年齢
男	4 名	2 名	0 名	5 名	0 名	48.8
女	2 名	2 名	1 名	0 名	1 名	51.9

○主たる介護者状況（利用者の年代ごとの介護者状況）

本人の年齢	20代	30代	40代	50代	60代
両親	3名	4名	1名	1名	0名
母親	0名	0名	1名	4名	0名
父親	1名	1名	0名	0名	0名
姉	0名	0名	0名	2名	0名
兄	0名	0名	0名	1名	0名
義姉	0名	0名	0名	0名	2名
既婚者	0名	0名	0名	2名	0名

\*両親が介護者になっており、両親ともに75歳以上の利用者が2名、母親（片親）が介護者になっており、母親が75歳以上の利用者が4名在籍している。

○過去の作業活動（就労支援収入）と工賃総支給額（交通費支給額を含む）の推移

	作業活動（就労支援）収入	工賃総支給額
平成26年度	8,016,357円	5,093,973円
27年度	9,650,977円	6,584,645円
28年度	10,290,573円	6,398,848円
29年度	11,668,649円	6,794,942円
30年度	14,673,661円	7,361,767円
令和元年度	13,117,918円	7,212,008円

月平均工賃支給額

一人 20,724円

就労支援状況（短時間就労を含む）

平成29年度（1名） 平成30年度（1名） 令和元年度（1名）

バザー出店状況

実施日	行事名	出店場所	参加人数	売上（円）
7月20日	あいサンホーム納涼祭	あいサンホーム	4名	18.900
8月4日	玉峰苑納涼祭	玉峰苑	3名	28.700
10月6日	三成地区文化祭	カルプラ駐車場	3名	20.400
11月24日	太鼓祭	町民体育館	4名	38.000
				合計 106.000円

○福祉事業活動

施設関連行事

実施日	行事名	場所	活動内容
5月17日	交流スポーツ大会	グリーンヒル佐藤	利用者・職員の親睦を深める。 グランドゴルフ・焼肉。
6月12日	ソフトバレー交流会	スポーツセンター	ソフトバレーを通してリハビリ学院生との交流を図る。
6月28日	雲南スポーツ大会	アスパル	ソフトバレーを通して雲南圏域の施設間の交流を図り、利用者間の親睦を深める。
7月4日	火災訓練・講習会	けやきの郷	避難訓練。消防官による火災時対応の講習を受ける。
8月9日	環境整備・昼食会	けやきの郷	盆前大掃除、夏を超える英気を養う。カツカレー・ところてん。
10月24日	バス遠足	米子方面 クイーンボール ジャスコ	日頃の労をねぎらい、様々な経験を通して社会的ルールを身に着ける。ボーリング・買い物。
12月10日	忘年会	カルプラ多目的室	一年の労をねぎらう。バイキング食事会。
12月27日	大掃除・茶話会	けやきの郷	新年を迎えるための大掃除。
3月23日	地震避難訓練	けやきの郷	在宅時の地震対応を考える。
備考			
○ボランティア受入れ つくしの会（月2～3）作業・行事参加を通して利用者との交流			
○健康教室 月1回（主に第三木曜）ストレッチ等健康に関する講義をリハビリ学院の金弦敬子先生にさせていただく。また、ボランティア（主に第二週）にも来ていただく。			
○見学・実習受入れ 特別支援学校出雲養護学校実習生・仁多中学校・雲南保健所			
○にこにこの会との交流会 にこにこ運動会・にこにこ学習発表会に参加			

## 職員研修

開催日	研修	場所
6月20日	精神科救急医療連絡会	三刀屋（雲南保健所）
6月24日	就業生活支援センター連絡会	三刀屋
7月3日	高次脳ネットワーク会議	木次
8月2日	就労事業振興センター連絡会議	松江（いきいきプラザ）
8月7日～9日	就業支援基礎研修	大田（アステラス）
9月25日	指導的職員研修	松江（いきいきプラザ）
10月18日	ビルメンテナンス研修	松江（いきいきプラザ）
11月1日	雲南圏域医療的ケア児研修	三刀屋（雲南保健所）
11月19日	食品衛生講習会	出雲（合庁）
11月25日・26日	職業生活相談員研修	松江（くにびきメッセ）
12月6日	サービス管理責任者研修	出雲（朱鷺会館）
2月12日・13日	虐待防止研修	松江（くにびきメッセ）
2月14日	人権・権利擁護研修	松江（いきいきプラザ）

## ○施設内会議

### 職員会議

開催月	主要内容
4月	けやきの郷スポーツ大会等行事の確認、検討。新規事業の検討。
5月	雲南スポーツ大会及び練習の確認、検討。利用者医療保護入院等のケース報告。
6月	生活・作業各部の報告。日中一時利用児の支援会議の報告。
7月	利用者ケース報告。各バザーの確認、検討。福祉サービス利用までの流れ確認。
8月	大型連休中のG・Hの様子報告。各バザーの報告、今後の出店予定の確認。
9月	行事（遠足）の検討。日中一時利用時の近況報告。
10月	行事（遠足）確認、検討。リハビリ学院授業協力の確認。カレンダーの検討。
11月	行事（忘年会）の検討。ストレス研修。奥出雲振興からの委託事業・雇用の報告。
12月	多根自然博物館、玉峰山荘の業務について。就労者の報告。新規利用者の情報提供。町リサイクルの業務時間変更について。利用者のケース報告。
1月	施設内研修（てんかん）。利用者ケース検討。来年度事業計画について。
2月	行事（年度お疲れ様会）の検討。新規利用者の移行会議の報告。虐待研修。利用者のケース報告。
3月	G・HのHP作成と紹介。行事（お疲れ様会）の再検討。令和2年度の事業計画。業務分担。日中一時利用児の今後について。

ケース会議

開催月	主要内容
4月	今年度ケース会の予定。利用者ケース検討。日中一時利用児の支援会議の報告。
5月	理事長研修。利用者ケース検討。行事（けやきスポーツ大会）の検討。出雲養護学校実習生について。
6月	生活・作業部会。利用者ケース検討。行事（雲南地域スポーツ大会）の検討。
7月	各利用者の生活・作業目標の検討。利用者ケース検討。行事（遠足）の検討。認定調査について。県報告就労支援事業所における工賃支給状況について。
8月	各利用者の生活・作業目標の検討。行事（遠足）の検討。利用者のケース報告。盆前大掃除の検討。
9月	各利用者の生活・作業目標の検討。利用者のケース報告。来年度利用予定者の就労支援会議の報告。研修報告。
10月	各利用者の生活・作業目標の検討。利用者ケース報告。行事（遠足）の検討。カレンダー作成について。
11月	各利用者の生活・作業目標の検討。利用者家族の情報提供。利用者ケース検討。行事（忘年会）の検討。
12月	各利用者の生活・作業目標の検討。入院中の利用者の現状報告。利用者ケース検討。ターミナル清掃業務について。
1月	利用者ケース検討。G・Hの年末年始の計画。出張報告。行事（お疲れ様会）の検討。
2月	生活・作業部会。G・H増床計画について。利用者家族の対応について。
3月	生活・作業部会。日中一時利用児の支援会議の報告。ヘルパーとの情報交換。内部研修。今年度ケース会の反省。

令和1年度相談支援事業サポートセンターけやき事業報告

平成25年度に開設した相談支援事業所を地域の中核として位置付け、その機能の一層の充実を図る。

【目的】

社会福祉法人仁多福祉会が開設するサポートセンターけやきにおいて実施する相談支援事業の指定・特定相談支援事業及び、障害児相談支援事業の適正な運営を確保するために必要な人員及び運営管理に関する事項を定め、相談支援の円滑な運営管理を図ると共に、利用者、障害児及び障害児の保護者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った適切な居宅介護の提供を確保する事を目的とする。

【人員配置】

施設管理責任者 1名 老健施設兼任  
 相談支援専門員 1名 専任  
 相談支援員 1名 就労Bけやき兼務  
 相談支援員補助 1名 就労Bけやき兼務

【相談件数】

延べ789件

【相談支援を利用している障害者等の人数】

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
相談支援を利用している障害者等の人数	障害者	実人員	12	10	8	13	8	9	11	14	19	16	15	21	156	
		身体障害													0	
		重症心身障害													0	
		知的障害	3	3	2	5	1	2	3	3	8	5	3	5	43	
		精神障害	8	6	6	8	7	7	8	9	10	11	11	14	105	
		発達障害	1	1						2	1					5
		高次脳機能障害												1		1
		その他											1	1		2
	障害児	実人員	3	2	2	1	2	1	1	2	2	2	3	3	24	
		身体障害													0	
		重症心身障害													0	
		知的障害	2							1	1		1	1	6	
		精神障害													0	
		発達障害	1	1	2	1	1	1	1	1		2	1	2	14	
高次脳機能障害														0		
その他			1			1					1	1			4	
計	実人員	15	12	10	14	10	10	12	16	21	18	18	24	180		
	身体障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	重症心身障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	知的障害	5	3	2	5	1	2	3	4	9	5	4	6	49		
	精神障害	8	6	6	8	7	7	8	9	10	11	11	14	105		
	発達障害	2	2	2	1	1	1	1	3	1	2	1	2	19		
	高次脳機能障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1		
	その他	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	1	6	

## 【支援方法】

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
支援方法	訪問	5	2	1	1	0	0	7	13	19	5	5	8	66
	来所相談	1	6	7	9	7	4	14	12	14	43	17	28	162
	同行	3	8	4	6	6	5	5	6	6	2	11	6	68
	電話相談	20	18	18	15	8	22	31	63	74	51	44	38	402
	電子メール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3	4	12
	個別支援会議	1	2	0	0	0	2	0	0	0	1	1	2	9
	関係機関	3	6	1	6	1	2	2	5	13	4	1	7	51
	その他	5	4	0	0	0	1	0	0	0	0	4	5	19
	計	38	46	31	37	22	36	59	99	126	111	86	98	789

## 【支援内容】

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
支援内容	福祉サービスの利用等に関する支援	2	3	1	7	2	1	5	7	30	9	6	16	89
	障害や病状の理解に関する支援	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	健康・医療に関する支援	4	14	7	7	7	7	11	4	4	10	12	5	92
	不安の解消・情緒安定に関する支援	22	7	5	8	3	5	3	12	15	15	30	12	137
	保育・教育に関する支援	1	2	3	2	2	4	4	4	1	2	2	9	36
	家族関係・人間関係に関する支援	2	7	3	5	3	7	11	21	18	37	17	22	153
	家計・経済に関する支援	0	0	4	2	2	3	4	20	10	12	3	3	63
	生活技術に関する支援	1	2	1	5	2	3	7	20	19	17	20	22	119
	就労に関する支援	3	5	0	4	2	4	10	22	61	30	22	26	189
	社会参加・余暇活動に関する支援	1	0	0	0	0	3	0	2	3	0	2	1	12
	権利擁護に関する支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	その他	2	4	7	2	0	1	6	0	9	5	2	5	43
	計	38	46	31	43	23	38	61	112	170	138	116	121	937

## 【地域生活支援】

医療・教育・福祉連携による支援会議

## 【日中一時支援事業】

2名受け入れ 年間利用日数 394日

〈活動内容〉

小中学校放課後支援、小中学校長期休暇支援、作業参加、調理実習、社会体験（放課後児童クラブスマイルとの連携、公共交通機関の利用等）

## 【障害支援区分認定調査】（施設利用に伴うもの・地域生活支援に伴うもの）

件数 5件 島根県内

## 【職員研修・地域関係機関との連携会議】

第1回精神科救急医療体制整備雲南圏域連絡調整会議 元年6月20日

雲南障がい者就業・生活支援センター連絡会議 元年6月24日

雲南地区生活支援会議 元年6月24日

県障害支援区分認定調査員研修 元年7月1日

奥出雲町家族会研修会 元年7月26日



雲南圏域医療的ケア児の在宅療養生活支援研修会 元年11月1日  
相談支援専門員スキルアップ研修 2年11月26日  
雲南圏域精神障がい者地域移行・地域定着支援会議 元年12月12日  
第2回精神科救急医療体制整備雲南圏域連絡調整会議 元年12月12日  
雲南圏域障害支援区分認定調査員研修 2年1月16日  
相談支援事業所と市町村との連絡会議 2年2月20日

**【雲南圏域総合支援部会・地域部会】**

相談支援部会 31年4月8日  
総合支援協議会運営委員会 31年4月16日  
総合支援協議会総会 31年4月24日  
奥出雲町地域部会 元年7月31日  
就労支援専門部会 元年9月5日  
相談支援部会研修（ヘルパー事業所との合同研修） 元年10月16日  
就労支援専門部会 元年12月3日  
総合支援協議会運営委員会 2年1月29日  
相談支援部会研修（児童発達支援に関する勉強会） 2年2月18日

相談支援事業所そよかぜ館主催

高次脳機能障がい者支援ネットワーク会議 2年2月26日

平成31年度  
共同生活援助（外部サービス利用型）「グループホームヴィラ佐白」  
事業報告書

本年度は6月に短期入所事業（空床型）を開始し、定期的な利用があった。また、4月には新規利用者1名の入居、2月には体験利用での長期の利用があり、グループホームの入居が満床となった。新規入居者・短期入居者・体験利用の対応及び全利用者への精神面・健康管理・生活のライフ作り・自立へ向けた支援への取り組みを行ってきた。また、利用者の方が安心・安全な環境作りと地域に根差したホームの生活作りに努めた。現在満床となり、地域でのグループホームとしての役割は年々重要性を増しており、医療ケアを必要とする人の受け入れ、多様化するニーズに対応する事が今後の課題と考えている。

1 共同生活援助の目標

地域における居住の場としてグループホームの充実を図り、利用者が地域で安心して、その人らしく生活ができるよう支援を行った。

2 利用者定員と利用者状況

利用定員 6名（うち1名は緊急受け入れ）

利用状況

4月	5月	6月	7月	8月	9月	年間利用日数
147	139	150	155	150	150	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	1761日
155	135	122	126	147	185	
4月	5月	6月	7月	8月	9月	年間利用人数
4.9人	4.4人	5人	5人	4.8人	5人	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	4.7人
5人	4.5人	3.9人	4.1人	5人	5.9人	

利用者状況

男性	4名
女性	2名

年齢構成

46歳	59歳	66歳	68歳	80歳
1名	1名	1名	2名	1名

### 3 サービスの提供

利用者すべての方に個別支援計画の作成を行い、個別支援計画に基づいて支援を行った。

### 4 支援内容

世話人等により服薬、日々の観察、疾病予防、健康管理に努め、状況に応じて通院同行、入院等に関する支援も行った。又、共同生活住居において、整容、身だしなみ、入浴、排せつ又は食事の支援、相談その他日常生活上の援助を適切かつ効果的に行った。個々のニーズに沿った日中活動の支援を行い余暇の充実にも努めた。

### 5 年間行事

各月によって季節感を取り込んだ献立の提供や季節に応じた行事の実施と、地域行事への参加や、8月にはバーベキュー交流会としてグループホームにて近隣住民を招いての交流会、12月にはそば打ち体験をし、近隣住民の方へそばの配布を行い地域との連携を図ると共に地域の一員として認めてもらえるよう行事を行った。

#### 主な年間行事

月	施設行事	地域行事
4月	お花見（6日） カラオケ体験（27日）	
5月	外食体験（2日） 買い物支援（5日）	
7月		あいサンホーム納涼祭（20日）
8月	バーベキュー交流会（10日）	長者の湯イベント（3日） 佐白愛宕祭り（22日）
10月		布施地区文化祭（27日）
11月	紅葉ドライブ（10日）	太鼓祭り（24日）
12月	そば打ち体験（28日） 年末会食（31日）	
1月	お節会食・初詣（1日）	佐白地区とんどさん（12日）
2月	節分会食（3日）	

### 6 防災訓練

災害発生時に、迅速に利用者が安全な場所に避難誘導し、利用者の安全に務めるため年2回火災避難訓練等を実施した。

- ・令和元年10月30日
- ・令和2年3月17日

## 7 短期入所（令和元年6月1日開設）

### 運営の実績

#### 1. 目的

居宅の生活が一時的に困難な状況な方・家族の負担軽減・宿泊体験等利用者の要望に基づき短期入所事業を実施した。

#### 2. 定員

1名（空床がある場合）

月	利用者数	利用日数
12月	1名	2日
1月	2名	4日
2月	1名	2日
3月	1名	2日
合計	5名	10日

#### 3. その他

短期入居利用に限らず、日中において入浴サービス・余暇の充実等を必要とする人達の受け入れも行い、他の利用者とふれあうことで生活意欲・自立意欲の向上への取り組みも行った。

## 8 職員の資質向上

#### 1. 施設内研修の実施。

- ・ 3月25日 虐待について

#### 2. 職員健康保持の為にストレスチェック等の実施。

#### 3. 担当者関係者会議の定期的な開催。（必要に応じて）

#### 4. 関係機関との支援会議の開催。（支援ケースに応じて）

## 令和元年度

### 地域生活支援事業

【目的】 町が実施する地域生活支援事業の一環として、障がい児者の社会参加の促進  
誰もが参加できる内容に取り組み、併せて地域との交流を促す

#### 【実施】

日付	事業名	内容	実施場所	参加人数	備考
5/25(土)	映画上映会	・ドラえもん映画	喫茶おんぼら一と	16名	親子連れ 小学生中心に参加
7/15(月) 海の日	ボッチャ交流会	・ボッチャ	町民体育館	25名	高校生ボランティア 参加
10/26(土)	グランドゴルフ交流会	・グランドゴルフ	横田グランドゴルフ場	25名	一般参加者 地域の方から活動 主旨の話が行えた
2/15(土)	ボッチャ交流会	・ボッチャ ・軽スポーツ ※幼児・児童参加	町民体育館	23名	幼児多数参加
3/14(土)	ボッチャ交流会 映画の予定であったが 変更した	「物品購入」 ・ボッチャ・ジョイントマット ・ビニールテープ・ホワイトボード ・模造紙・マーカー ※事業を行う予定で購入した	※新型コロナウイルス 流行の為中止		

#### 課題

- ・前年度の事業と同じような内容でおこなった
- ・地域のクラブやボランティアとの連携をとることで少しでも地域交流につながった
- 映画上映会については、昨年にも増し地域の家族の参加が多かった。
- ボッチャ交流は学生のボランティア、地域のペタンククラブにも参加をしていただき多人数で事業が行えま
- グランドゴルフについても地域のグランドゴルフクラブに協力をしてもらいました
- また、一般の参加者から障がいを持った方との交流が行えてよい計画であったと話もありました
- ・3月予定していた ボッチャ交流計画が新型コロナウイルスによって 実行できないかった
- ・来年度も使用できるようボッチャ競技の物品を購入しました。
- ・幼児、児童向けの療育機材を準備、低年齢の子供も参加できてよかった。

#### 次年度に向けて

- ・これまで実施したこと無い内容の取り組み
- ・学校や施設との連携を行い一つの行事を立てる
- ・ボッチャ事業は規模を拡大
- ・計画できなかった行事の実施

永年勤続表彰 10年

氏 名	就職年月日
植田泰正	平成21年4月1日